

神戸市感染症発生動向調査週報

平成29年2月22日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48ヶ所 (内訳) 東灘6,灘3,中央3,兵庫3,
設置定点数 48ヶ所 北8,長田3,須磨6,垂水8,西8

第7週 2017年 2月 13日 ~

2017年 2月 19日

インフルエンザ

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ	75	48	54	28	120	50	135	186	215	911	3	6	36	44	56	57	55	53	48	50	33	149	37	45	64	73	40	26	26	10

小児科

報告定点数 31ヶ所 (内訳) 東灘4,灘2,中央2,兵庫2,
設置定点数 31ヶ所 北5,長田2,須磨4,垂水5,西5

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～
R Sウイルス感染症					1					1			1											
咽頭結膜熱	1									1			1											
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4	4	2		2	2		4	7	25				3	4	2	2	3		3	2	4		2
感染性胃腸炎	11	9	7	9	19	7	10	55	27	154		3	15	17	12	11	15	8	10	4	6	26	5	22
水痘	5	1			2				1	9				1	1	1		2	1		2	1		
手足口病			3				2			5			1	3		1								
伝染性紅斑																								
突発性発疹	2							2	5	9	1	5	2		1									
百日咳																								
ヘルパンギーナ							1			1			1											
流行性耳下腺炎	4	7	1		4	1	3	3	4	27				1		4	5	7	4	2	1	2		1

国内のウイルス性肝炎の持続感染者は、B型が110万人～140万人、C型が190万人～230万人と推定されています。
感染時期がはっきりしないことや自覚症状のないことが多いため、適切な時期に治療を受けることができず、気づかぬうちに肝硬変や肝がんへ移行する感染者の多いことが問題になっています。
神戸市では、過去にB型・C型肝炎ウイルス検査を受けたことがない方を対象に、市内の指定医療機関または特定健診会場にて無料で検査を実施しています（年齢等条件あり）。
兵庫県では、上記の検査を受けて陽性となった方に対して初回精密検査費用を助成する制度や、治療費を助成する制度があります。
詳細はホームページでご確認ください。

眼科

報告定点数 10ヶ所 (内訳) 東灘1,灘1,中央1,兵庫1,
設置定点数 10ヶ所 北1,長田1,須磨1,垂水1,西2

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～
急性出血性結膜炎																													
流行性角結膜炎					2	2		1		5				1									1	1	1		1		

(定点機関から報告されたその他の感染症情報)

中央区○ノロウイルス感染症1例:0～4歳男(6301)
中央区○カンピロバクター腸炎1例:10代男(6301)
北 区○アデノウイルス感染症4例:0～4歳男女、5～9歳女(6505)
垂水区○カンピロバクター腸炎1例:年齢・性別不明(6804)
垂水区○ヒトメタニューモウイルス感染症1例:年齢・性別不明(6804)
西 区○ロタウイルス感染症1例:年齢・性別不明(6903)

(インフルエンザ定点機関から報告された迅速キット陽性情報)

A 型	B 型
780	16

〔お知らせ〕 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向【検索】](#)

[「ILI情報センター」ホームページを開設しました！詳細はこちらをクリック](#)

【結核に関する情報】 今週の結核届出患者数は9人(うち潜在性結核感染症3人)です。

【市内の感染症の状況】

- ・先週の週報でお伝えしました、市内で発生した**侵襲性髄膜炎菌感染症**については、2/20に濃厚接触者全員の健康観察が終了し、新たな患者の発生はありませんでした。
- ・インフルエンザの定点あたり患者数は19.0人となりました(先週は24.3人)。
第4週(1/23-1/29)から3週連続で患者数は減少し、流行のピークは脱したと思われます。

【神戸市:医療機関における肝炎ウイルス無料検査について】

<http://www.city.kobe.lg.jp/life/health/infection/hepatitis/kanenkensa.html>

【兵庫県:肝炎ウイルス初回精密検査費用助成のご案内】

<http://web.pref.hyogo.jp/kf16/kanenseiken.html>

神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2017年2月22日作成

全数把握対象感染症発生状況（四類感染症 E型肝炎）

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
男	50代	2017年1月頃	2017年1月27日	2017年2月20日	－	血清IgA抗体の検出	発熱 肝機能異常	経口感染 （食材などは不明）	

全数把握対象感染症発生状況（五類感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症）

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
女	90代	2017年2月13日	2017年2月13日	2017年2月20日	G群	分離・同定による 病原体の検出（血液）	ショック・腎不全 軟部組織炎	創傷感染 （両下肢壊疽）	

全数把握対象感染症発生状況（五類感染症 急性脳炎）

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
男	0～4歳	2017年2月4日	2017年2月4日	2017年2月10日	病原体不明	臨床決定	痙攣 意識障害	飛沫・飛沫核感染	

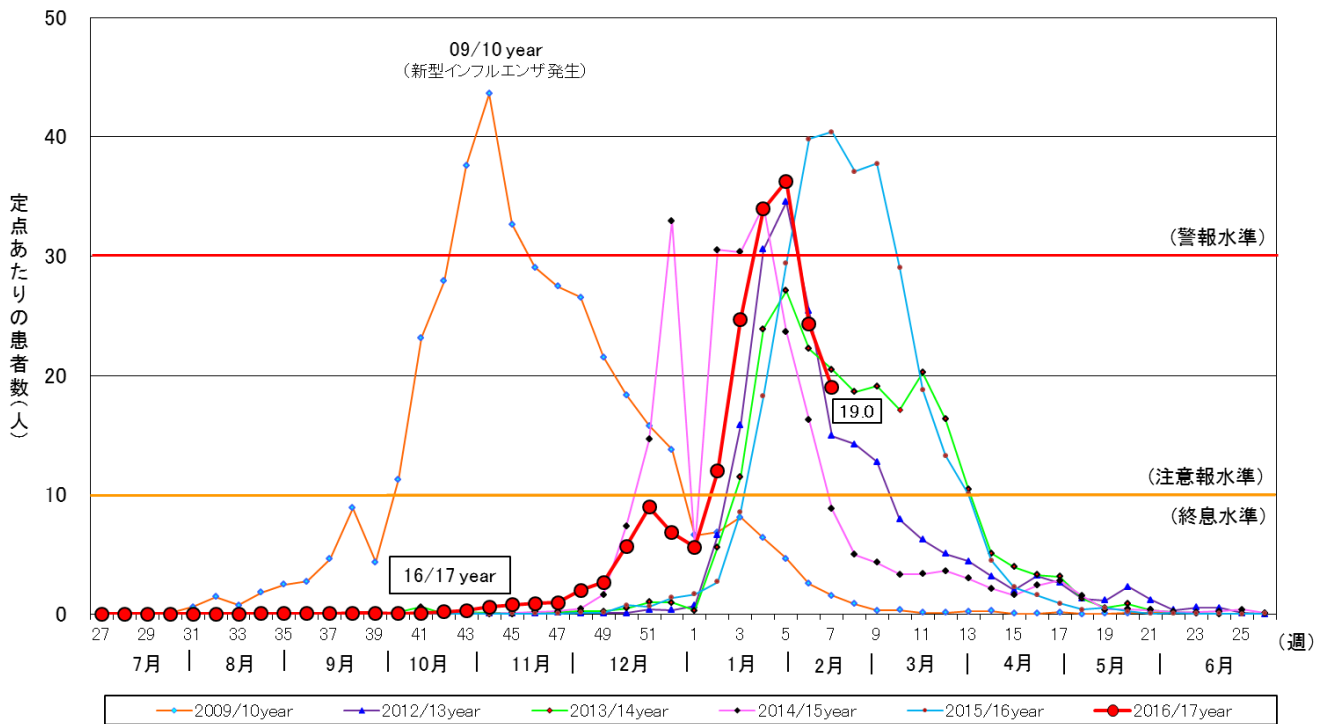
全数把握対象感染症発生状況（五類感染症 梅毒）

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
男	20代	2017年1月16日	2017年2月8日	2017年2月13日	早期顕症梅毒Ⅰ期	RPRカードテスト TPHA法	初期硬結、 硬性下疳、 鼠経部リンパ節 腫脹（無痛性）	異性間性的接触	
男	20代	不明	2017年2月15日	2017年2月16日	早期顕症梅毒Ⅰ期	RPRカードテスト TPHA法	初期硬結	異性間性的接触	

神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
アデノウイルス3型	鼻腔ぬぐい液	須磨	6歳3ヶ月女（1/31採取、39.3℃、上気道炎）
A型インフルエンザウイルス （H3亜型）	鼻腔ぬぐい液	西	8歳3ヶ月女（2/5採取、39℃、インフルエンザ、ワクチン未接種）
	鼻腔ぬぐい液	須磨	65歳男（2/6採取、38.0℃、インフルエンザ、ワクチン接種済み）
	鼻腔ぬぐい液	中央	13歳6ヶ月男（2/6採取、39.1℃、インフルエンザ、ワクチン未接種）
	鼻腔ぬぐい液	中央	12歳0ヶ月男（2/6採取、38.9℃、インフルエンザ、ワクチン未接種）
	鼻腔ぬぐい液	東灘	8歳男（2/8採取、38℃、インフルエンザ、ワクチン接種歴不明）
	鼻腔ぬぐい液	灘	13歳女（2/9採取、発熱あり、インフルエンザ、ワクチン接種済み）、家族内発生
	鼻腔ぬぐい液	東灘	2歳4ヶ月男（2/13採取、39.6℃、インフルエンザ、ワクチン未接種）
ムンプスウイルス	咽頭ぬぐい液	中央	9歳3ヶ月男（1/28採取、唾液腺腫脹）
	唾液	中央	12歳8ヶ月男（1/30採取、38.1℃、唾液腺腫脹）

定点あたりのインフルエンザ患者報告数



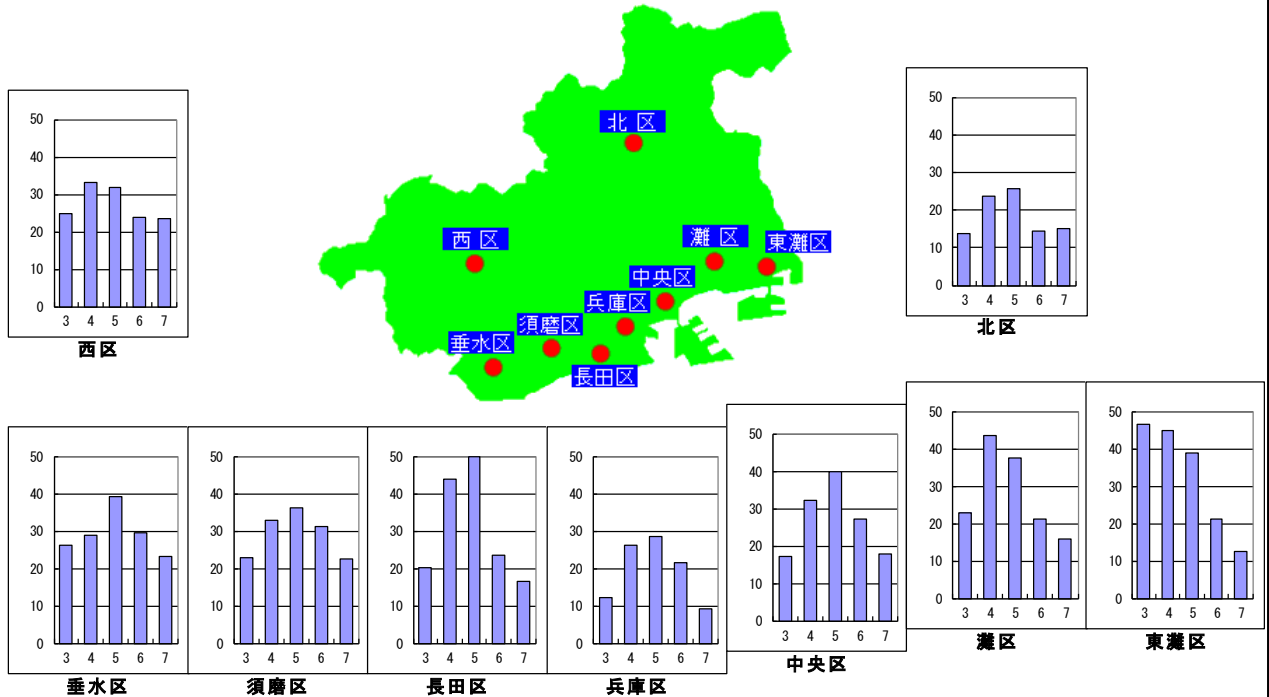
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 3 週 平成29年1月16日

～

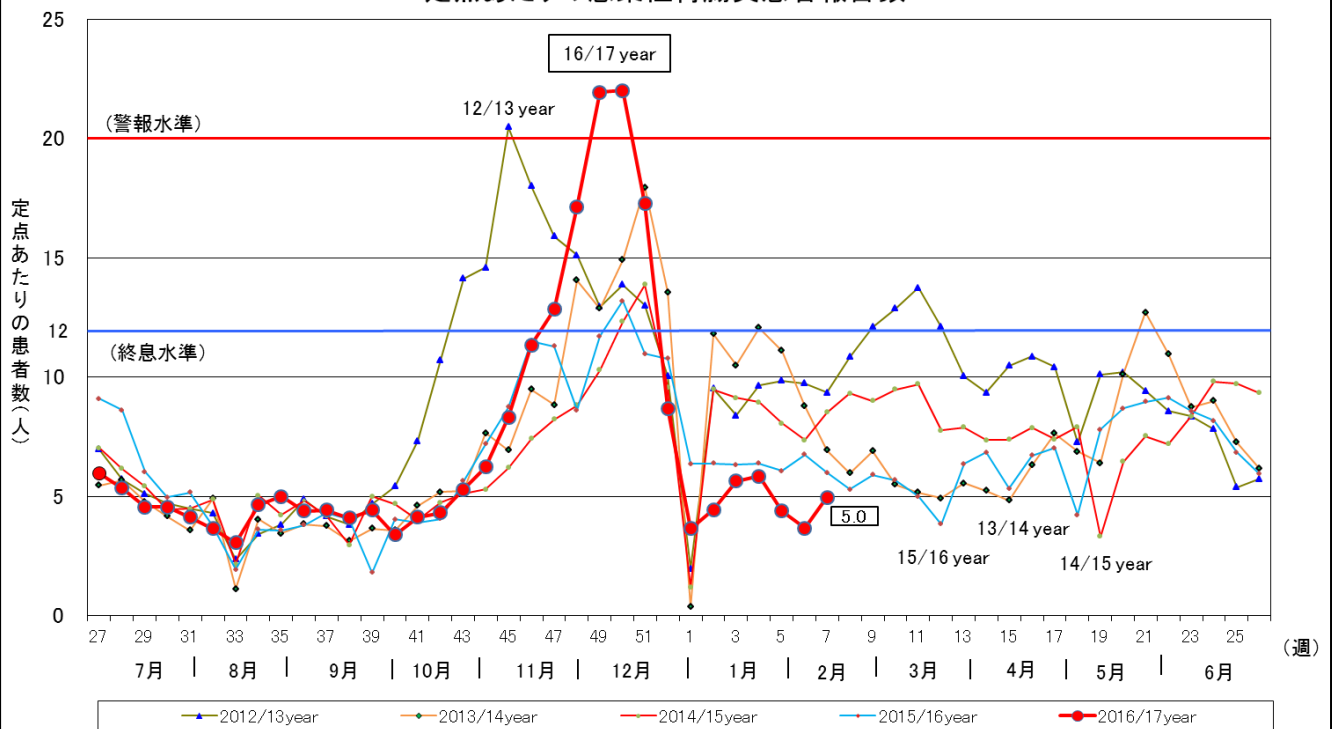
第 7 週 平成29年2月19日

インフルエンザ



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数



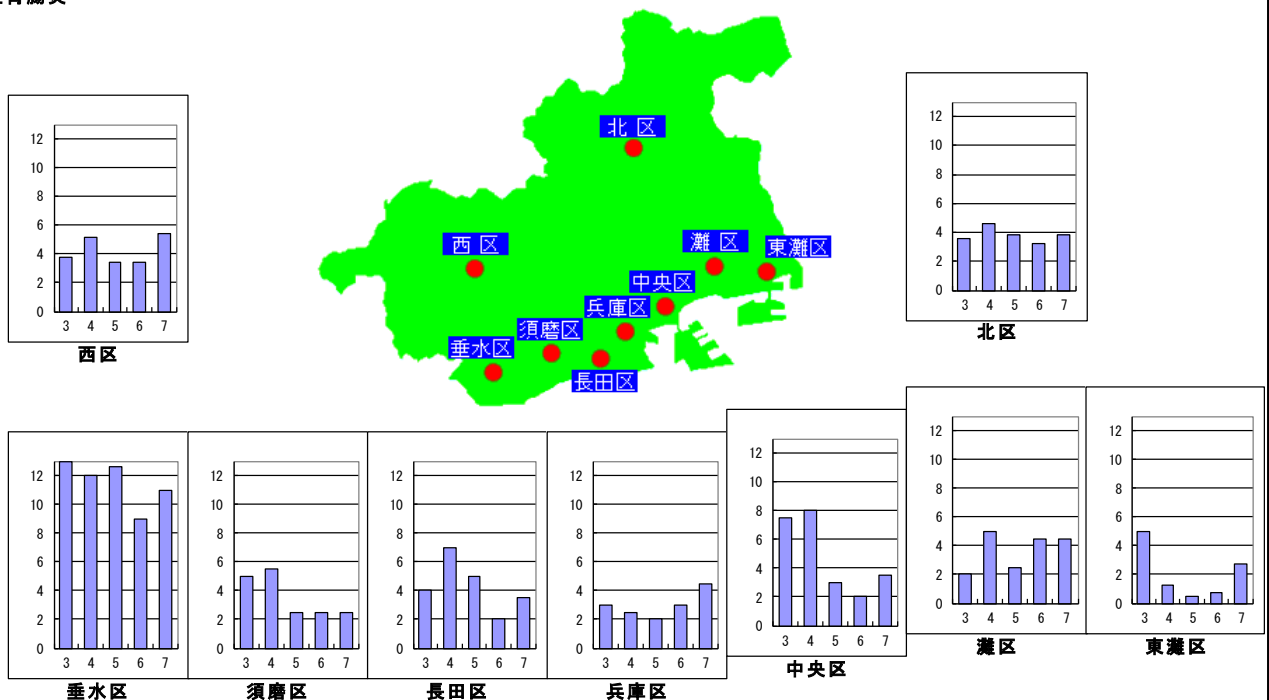
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 3 週 平成29年1月16日

～

第 7 週 平成29年2月19日

感染性胃腸炎



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。